

2018年度(H30年度)診療報酬改定に向けた主な検討項目

(1) 医療機能の分化・連携の強化、地域包括ケアシステムの構築の推進

①入院医療

②外来医療

③在宅医療

④医療と介護の連携

入院医療、外来医療、在宅医療

横断的項目

(2) 患者の価値中心の安心・安全で質の高い医療の実現

・アウトカムに基づく評価

・患者や家族等への情報提供や相談支援

・医療機能等に関する情報提供や公表

・患者の選択に基づくサービス提供

横断的項目

(3) 重点分野、個別分野に係る質の高い医療提供の推進

・緩和ケアを含むがん

・認知症

・精神医療

・リハビリテーション

・口腔疾患の重症化予防等

・薬剤管理業務

個別改定項目(医科)

個別改定項目(歯科)

個別改定項目(調剤)

(4) 持続可能性を高める効果的・効率的な医療への対応

①医療品、医療機器等の適切な評価

薬価専門部会、材料部会、費用対効果部会

・薬価制度の抜本改革、・費用対効果、・新しい医療技術の保険適用等

②次世代の医療を担うサービスイノベーションの推進

横断的項目

・バイオテクノロジー、ICT、AI(人工知能)等